

高杉氏略系図 部分
(東行庵蔵・当館寄託)

常設企画展

【3月17日(火)～6月14日(日)】

高杉家の歴史

下関市立東行記念館

山口県下関市大字吉田1184番地

【電話番号】083-284-0212

【開館時間】9:30～17:00(最終入館16:30)

【休館日】毎週月曜日(5月4日は開館)

祝日の翌平日(4月30日は開館)

【観覧料】一般300円(240円)

大学生等200円(160円)

※()内は20名以上の団体料金

※下関市内及び北九州市内に居住する65歳以上の方は
観覧料150円

※18歳以下の方、高等学校、中等教育学校、特別支援学校に
在学の生徒、障害者手帳等をお持ちの方は無料

※年齢、居住地等で割引を受ける場合は、公的証明書が必要

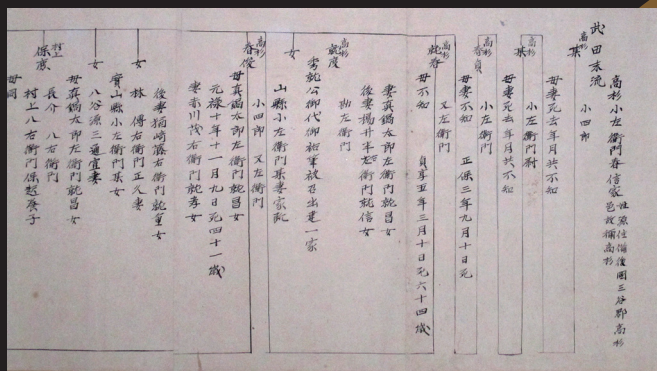
高杉家の歴史

丸に四つ割菱の家紋を持つ萩藩大組高杉家。同家の人たちは、萩毛利家の臣として長年にわたり藩政を支え続けました。

幕末期を迎え、高杉小忠太の嫡男として晋作が誕生。小忠太にとって初めての子であるとともに、高杉家待望の跡取りであり、家族は晋作を大切に養育します。成長した晋作は、主君に対する忠誠心を受け継ぎながらも、時には藩政府を批判し、処罰されることもありました。高杉家は晋作の行動に影響されながらも、激動の幕末を乗り越え、明治を迎えたのです。

本展では、当館に収蔵されている高杉家ゆかりの資料などを用いて、同家の人たちが歩んだ歴史について紹介します。

高杉家の系譜



高杉氏略系図 部分(東行庵蔵・当館寄託)

東一が編纂した辞書



高杉東一所持 英和新国民大辞書 (東行庵蔵・当館寄託)

晋作、愛用の三味線



道中三味線(当館蔵)

交通のご案内

公共交通機関でお越しの方
JR小月駅から美祢駅・湯谷・吉田方面行のバスに乗り(約15分)
JR下関駅から美祢駅・湯谷・吉田方面行のバスに乗り(約50分)

バス停

「東行庵入口」で下車(徒歩10分)
「東行庵前」で下車(徒歩5分)

お車でお越しの方

小月ICより5~10分
美祢西ICより10~15分



【学芸員イチオシ資料！】

高杉小四郎から小忠太の子どもたちに至るまでの系譜が記された高杉氏略系図です。本資料は、近世期を生き抜いた一族の歴史が概観でき、圧巻です。ぜひ、ご覧ください！



学芸員 久保慎一郎